

千歳市教育委員会だより

からふる



令和2年8月
発行：千歳市教育委員会

夏号

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

いまこそ実践！千歳市家庭生活宣言

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「新しい生活様式」などの生活環境の変化は、子どもたちにとってもストレスの要因となります。千歳市家庭生活宣言は、そんな今だからこそ、子どもたちが安心して過ごせるように、ご家庭で実践していただきたい取組です。

千歳市家庭生活宣言とは

子どもたちに規則正しい生活習慣や学習習慣を身に付けてもらうため、千歳市PTA連合会家庭生活宣言推進委員会が実施している啓発活動です。

目指していること

子どもたちの学力・体力の向上、スマートフォンやインターネットに関するちとせ統一ルールの普及・定着、犯罪やネットトラブル、いじめ等の危険から子どもたちを守ることを目的としています。

取組の内容

◆家庭生活目標

- ・家庭での学習時間は「学年×10分+10分」以上を目標に取り組みます。
- ・からだづくりの基本は「早寝 早起き 朝ごはん」。規則正しい生活リズムをとります。
- ・家庭で読書を読みます。

◆スマートフォン・インターネットに関する、ちとせ統一ルール

- ・スマートフォンやゲーム、テレビの時間は2時間以内とします。
- ・午後9時以降はスマートフォンの使用やゲームを行いません。
- ・悪口や個人が特定される言葉や画像を書き込みません。
- ・学習や食事中には、電話やメール、SNSを使用しません。
- ・困ったときは、保護者や先生に相談します。



◆保護者の取組

- ・保護者も子どもと一緒に取り組みます。
- ・子どもをネットトラブルや犯罪から守るため、スマートフォンにはフィルタリング設定をします。

規則正しい生活は、安心感を与えてくれます。このほかにも、お子さんとのコミュニケーションを増やすなど、ご家庭の事情に合わせてできることから実践してみてください。

また、子どもと接する保護者の皆様が悩んだ時に、誰かに相談できることも大切です。当市教育委員会の専門相談員による教育相談も受け付けています。

◆教育相談 27-4707 (直通) 月曜～木曜 9時～16時 / 金曜 9時～15時

※上記時間外の電話相談は、留守番電話で対応します。

eカレッジオンラインサポート(学習支援) を実施しています

千歳市では、公立千歳科学技術大学と連携し、市内小中学生の基礎学力向上のために、「eラーニングシステム」を活用した学習支援事業「eカレッジ」を実施しています。

「eラーニングシステム」とは、学校や家庭など、インターネット環境があればいつでもどこでも学習することができるシステムです。教科書ではわかりづらかった複雑な内容も、アニメーションや映像で学ぶことができ、自分のペースで繰り返し学習できるという特徴があります。

なお、eカレッジは千歳市内に住む小中学生は無料で利用できます。学習できる教材は国語、算数(数学)、理科、社会、英語(英検対策含む)、リスニングなど小学校3年生以上の教材が用意されておりますが、小学校1・2年生の利用も可能です。

また、今年度は「eラーニングシステム」の学習と合わせて、希望者に対してWEB会議システム「Zoom」を活用し、公立千歳科学技術大学の学生がeカレッジの内容のほか、学校での授業や家庭学習の内容に関する質問に答えてくれる「オンラインサポート」を実施しています。1人で学習することに苦手意識や不安がある方も安心して取り組むことができますので自学自習教材として、ぜひ利用してみてください。

☆新規でお申し込みを希望される方

千歳市の公式ホームページのサイト内検索で「eカレッジ」と検索し、「小中学校の臨時休校中の学習ツールについて」に「eカレッジ利用申込書」がありますので、必要事項をご記入の上、千歳市教育委員会にご提出ください。電話やFAXでもお申し込みいただけます。

【お申込先】 教育委員会学校教育課
電話：24-0839(直通) / FAX：27-3743



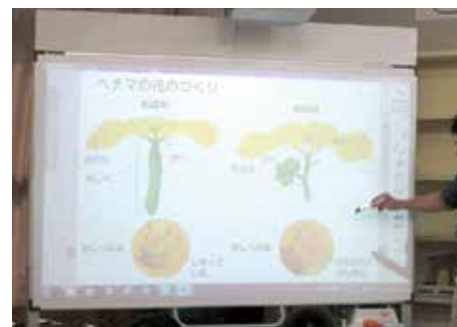
新しいデジタル教科書を小学校に導入しました

千歳市では、市内全小中学校に整備している電子黒板と連携した利活用により、教員と子どもたちの双方向性ある授業の実現や教育の質の向上を図るため、平成27年度からデジタル教科書を導入していますが、新しい学習指導要領が令和2年度から小学校で全面実施となり、教科書が改訂となったことから、市内全小学校のデジタル教科書を更新しました。

デジタル教科書は、紙の教科書をデジタル化した教材で、教科書を大画面の電子黒板やパソコンなどに映し出し、挿絵や写真の拡大、動画やアニメーションの再生、音声による読み上げなどの機能を活用することができ、従来の黒板等を使った指導の在り方を基盤としつつ、教科指導の際に活用することにより、子どもたちの学習への興味関心を高め、より深く内容を理解させるのに効果的です。

今回の更新では、新たに小学校5・6年生で教科化された英語を追加し、国語・算数・社会・理科・英語の5教科を導入しており、すでに各校の授業で活用されています。

デジタル教科書は、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し整備しています。



学校の特色ある取組を紹介します！

向陽台小学校 本校伝統の花壇活動 ～児童委員会が中心となって～

向陽台小学校では、開校以来、校内における緑化活動の取組として、花壇作り活動を行っています。児童委員会としては珍しい「花と小鳥の委員会」という委員会があり、その委員の子どもたちが中心となって、花壇整備の活動を進めています。全校児童の中から花壇のアイデアを募集し、そのデザインをもとに全校児童一人一人が花を植え、色とりどりの花を咲かせています。毎年、公益財団法人「ちとせ環境と緑の財団」主催の「花いっぱいコンクール」にも応募し、これまで最優秀賞をはじめ、数多くの賞を受賞しています。



北進小中学校 和太鼓でつなぐ ～自己肯定感の高揚をめざして～

北進小中学校では、昨年度初めて市内音楽発表会に参加しました。力強い和太鼓の演奏は教育関係者をはじめ、保護者、地域の方から高い評価をいただき、子どもたちの自信につながっています。平成27年、担任が学級づくりの一環として始めた和太鼓の取組が小学校全体のものとなり、そして、中学校へも広がり学校全体の取組となりました。今では学校運営協議会委員の皆さまや地域の方からも応援いただき、本校の教育活動の特色の一つとなっています。



北斗中学校 外部講師をお招きして ～アイヌ文化についての体験学習～

北斗中学校では、昨年度から千歳アイヌ協会と千歳アイヌ文化伝承保存会の方々を講師にお招きして、3年生の社会科の授業でアイヌ文化についての体験学習を行っています。体験学習での主なプログラムは、アイヌ民族の歴史や文化についてのお話、伝統的な歌や楽器演奏の鑑賞、舞踊体験の3つです。講師の方の歌声に合わせて踊ったホリッパ（輪踊り）は、生徒に好評で積極的に楽しく学ぶ姿が見られました。今後も体験学習を通して、千歳市民にとって身近なアイヌ民族の歴史や文化についての理解を深めていきたいと思えます。



市内全小学生にキッズセーフティマップが配布されました！

株式会社ゼンリンから、市内の協賛企業の協力を得て作成した「キッズセーフティマップ」が小学校全校に配布されました。このマップは、小学校全校生徒や教職員を対象に安全に役立つ地図として作成されたもので、千歳市全域の市街図に、学校や避難所、コンビニ、事業所などの施設情報が掲載されており、地図に書き込むことで、「自分の安全マップ」を作ることができます。



さいきんのわだい

令和2年度
家庭教育セミナー

「やだ～～！無理～～！という子に
どうしていますか？」を開催します！



講師 子育てコーチ
石谷 二美枝 氏
(株式会社コーチングプラス代表)

子育てコーチの第一人者である石谷 二美枝氏を講師に迎え、「コロナ時代の子育ての新常識 / カスタネットをたたき続けるような子育ては疲れる！ / おばあちゃんやおじいちゃんを味方にする秘訣」をテーマにお話しします。

【と き】 令和2年9月26日(土) 14時～15時30分 【定 員】 50人 (申込順) 【受講料】 無料
【ところ】 北ガス文化ホール(市民文化センター) 4階大会議室 【託 児】 なし ※お子さんを連れて入場可
【申込・問合せ先】 生涯学習課社会教育係 24-0848 (直通/8時45分～17時15分)
【FAX受付】 27-3743 ※氏名(同伴のお子様も)・連絡先・住所を記入の上送信してください。
【WEB受付URL】 <https://www.harp.lg.jp/AZ7AXhnJ> ※右記のQRコードからもお申込み可能です！



令和2年度第1回千歳市総合教育会議を開催しました

7月10日(金)に令和2年度第1回総合教育会議を開催しました。総合教育会議は、市長と教育委員会が課題等を共有し、お互いに連携を取りながら教育行政を推進していくための会議です。今回の会議では、「教育施策の令和元年度実施状況と令和2年度の主な取組」、「新型コロナウイルス感染症への対応と学びの保障」を議題とし、親和的な学級(児童生徒の満足度が高い学級)づくりのための取組や、学校における具体的な新型コロナウイルス感染症対策、学びの保障のために実施している取組について意見を交わし、課題を共有しました。



わたしのおすすめ図書～学校司書さんに聞きました～

<北陽小学校 学校司書 坪松 早苗さんおすすめ>

「もくもくやかん」

かがくいひろし 作/講談社

かがくいひろしさんは、長い間特別支援学校に勤められ、50歳で絵本作家としてデビューした方です。それから4年間で16冊の本を出し急逝されました。“絵本は人と人をつなぐ特別なもの”というかがくいさんの言葉が、司書という手渡しする私たちの心に重くのしかかります。「もくもくやかん」は…。何日も雨が降らず大地が干上がっていた時。やかん、ポットなどが集まって準備体操をして深呼吸をして一。聞き手の心にも、読み手の心にも潤いを与えてくれます。最後のページの絵にもご注目。



<北進小中学校 学校司書 佐野 智加子さんおすすめ>

～読み継がれてきた物語～

昨年の学芸会で中学3年生たちが『ああ無情』の劇を発表し、下級生や父母を大きな感動で包みました。150年以上前に『レ・ミゼラブル』という原題でフランスのビクトル・ユーゴーが著した物語ですが、現在でもミュージカルなどで上演されている世界名作の一冊です。何世代にもわたって読み継がれてきた物語は、他にも『十五少年漂流記』や『クオレ』『海底二万里』など心躍る冒険や胸にしみる友情、苦難を乗り越えていく人智の素晴らしさなど成長期の児童たちにかけてがえのない感動を与えてくれる宝物だと思います。十代の日々こそ手に取って、時空を超えた読書の深い楽しさを味わってほしいと思います。

泉沢小学校 ～私たちの単P活動～

今年度は、コロナの影響でPTA活動は休止していますが、昨年度は、主な活動として、①全学級によるレクリエーション(学級委員)、②PTA広報紙「空とぶひまわり」を複数回発行(広報委員)、③バザーを実施(バザー委員)、④花壇等の環境整備(環境整備委員)を行いました。

また、特別委員会も組織し、「熱血おやし塾」による雪中運動会、「お母さん大学」による手芸講座などの取組も併せて行いました。本校は、全ての家庭がいずれかのPTA組織に参加する「一家庭1仕事」の取組も進めています。



雪中運動会の様子

編集・発行 千歳市教育委員会(千歳市役所第2庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所: 〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話: 24-0819 (直通)

■FAX: 27-3743

■E-mail: kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL: <https://www.city.chitose.lg.jp/>